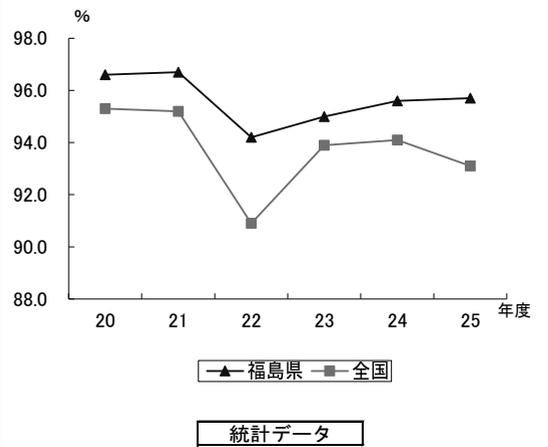


### 53 経常収支比率(県財政)

順位	都道府県	経常収支比率 (県財政)
	<b>全国</b>	(%) <b>93.1</b>
1	愛知	98.7
1	大阪	98.7
3	兵庫	97.3
4	岩手	96.5
5	宮城	96.1
5	三重	96.1
7	長崎	95.9
<b>8</b>	<b>福島</b>	<b>95.7</b>
9	群馬	95.6
9	鹿児島	95.6
11	福岡	95.4
12	新潟	95.3
13	北海道	95.0
14	埼玉	94.8
14	沖縄	94.8
16	京都	94.2
17	熊本	94.0
18	青森	93.9
19	岐阜	93.6
20	福山	93.5
21	福山	93.4
21	香川	93.4
23	富山	93.3
24	山形	92.9
24	静岡	92.9
24	高知	92.9
27	栃木	92.8
28	長野	92.5
28	大石	92.5
30	分川	92.4
31	神奈川	92.3
32	滋賀	92.2
33	徳島	91.8
34	千島	91.7
35	岡山	91.4
36	秋山	91.1
37	山口	90.8
38	茨城	90.7
39	和歌山	90.5
39	宮崎	90.5
41	奈良	90.4
42	佐賀	90.3
43	広島	90.1
44	島根	89.8
45	鳥取	88.6
46	愛媛	87.0
47	東京	86.2

福島の推移



年度	福島県	全国
平成20	96.6	95.3
平成21	96.7	95.2
平成22	94.2	90.9
平成23	95.0	93.9
平成24	95.6	94.1
平成25	95.7	93.1

項目	福島	全国
実質収支比率 (%)	2.2 (9位)	1.4
公債費負担比率 (%)	17.0 (43位)	22.0

・資料出所：総務省「都道府県決算状況調」  
 ・調査時点：平成25年度  
 ・調査周期：毎年  
 ・算出方法：
$$\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源} + \text{減収補てん債特例分} + \text{臨時財政対策債}}$$
  
 ・参考：地方税、普通交付税のように使途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合で、財政構造の弾力性を表す指標。この比率が高くなるほど財政構造が硬直化しており、経常的経費の抑制に努める必要がある。  
 注) 全国値は、単純平均。